

③ 低コスト化で収益向上!

1株当たりのシステム導入費(設備費・工事費等)は従来型と同程度。
また維持費は削減できます。新たに土地取得しなくても経営規模の
拡大が可能になります。

従来型と同程度の
初期コスト

燃油代
(暖房機・光合成促進機)
約30%削減!

電気代
約45%削減!

施設維持
管理費 削減!

※当社比較

初期導入コスト比較(同株数での比較)

	従来型らくラック	スライドらくラック
栽培本数(株間20cm2条植え)	12,150本	12,150本
ハウスサイズ(φ32アーチハウス)	間口7.2m 奥行43.5m x 6連棟	間口7.2m 奥行48m x 3連棟
作付面積(m ²)	約1,880m ²	約1,000m ²
システム長さ	40.5m x 30列	45m x 27列
費用項目	取得価格(千円)	取得価格(千円)
パイプハウス(ハウス間口7.2m)	15,700	8,800
高設栽培システム(工事費含む)	8,750	15,900
加温設備	1,920	2,250
電照設備	700	470
光合成促進機	620	520
給水・電気設備工事	1,900	1,600
合計	29,590千円	29,540千円
1株当りの導入費用	2.4円/株	2.4円/株

スライドらくラックも従来型と初期導入コストは同程度です